

ONLINE

オンライン講座のご案内

東北工業大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

オンライン市民公開講座開催＜受講無料・申込み制＞

東北工業大学では、学習意欲旺盛な学生や市民の皆さまに向けて「市民公開講座」を開講しております。令和4年度もオンライン講座を開催いたします。工業大学らしい工学系の講座から、建築・デザイン・一般教養まで多種多様な講師陣に学んでみませんか。皆さまのご参加をお待ちいたしております。

◆会場: Web会議システム『Zoom(ズーム)』によるオンライン開催

※ZoomおよびZoom(ロゴ)は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です

◆申込み: 全講座申込み制

Webサイト上の申込みフォームにて受付いたします

◆参加費: 無料

◆詳細: 市民公開講座Webサイトをご覧ください

東北工業大学 市民公開講座Webサイト
<https://www.tohtech.ac.jp/topics/opencollege>

お申込みフォームQRコード



※いただいた個人情報につきましては、地域連携センターからの連絡や事務などに限り使用いたします

◆問い合わせ先: 東北工業大学 地域連携センター

TEL: 022-305-3810 E-mail: rc-center@tohtech.ac.jp

市民公開講座 No.545 6月3日(金) 18:00～19:15

暮らし

建物の火災安全

鍵屋 浩司 (東北工業大学 建築学科 教授)

家の中にある身近なものの燃え方や、このような可燃物が燃えて起こる火事に対して、どのように建物やまちを燃えにくくしているのか、またビルの中で火事が発生した時に、ビルの中の人々が火や煙に巻かれないで避難できるようにするしくみについてお話しします。



市民公開講座 No.546 6月17日(金) 18:00～19:15

人文・社会

経済学における幸福

金井 辰郎 (東北工業大学 経営コミュニケーション学科 教授)

経済学の本当の目的は社会における幸福の最大化にあります。経済学者たちはある事情から幸福を正面から論ずることができませんでした。その歴史的背景と、昨今、注目されつつある「幸福の経済学」の意図と可能性を論じます。



市民公開講座 No.547 7月1日(金) 18:00～19:15

自然科学

災害や社会現象の発生は確率で読み解けるか？

須藤 敦史 (東北工業大学 都市マネジメント学科 教授)

自然災害や社会現象を予測できれば、リスク回避ができ、安心してくらせ、こんなにいいことはありません。これら自然現象や社会現象の発生をどう考えたらよいのでしょうか？これらを分かり易く解説します。



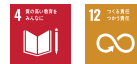
市民公開講座 No.548 7月8日(金) 18:00～19:15

デザイン

デザインの意義をその歴史から考える

梅田 弘樹 (東北工業大学 産業デザイン学科 教授)

「なぜデザインが必要なのか」をデザインの歴史を通して考えます。欧米と日本の近現代史の中で生まれたデザイン様式(アーツ&クラフツ、アール・ヌーヴォー、バウハウス、…)と当時の社会情勢を対比し、それらの今日への影響を振り返ることで、デザインという人間活動の意義を、文化的／経済的観点からとらえ直します。



市民公開講座 No.549 兼 令和4年度高大連携事業講座 7月22日(金) 18:00～19:15

人文・社会

大学とはどういうところなのか

中島 夏子 (東北工業大学 総合教育センター 准教授)

大学とはどういうところなのでしょう。それを、高校との比較で考えてみたいと思います。高校生の皆さんにとって身近な授業の進め方や教育課程だけではなく、高校と大学の制度的な違いや教育観の違いにも触れていきます。大学進学を考えている高校生の皆さま、そして大学にご興味をお持ちの皆さまのご参加をお待ちしております。



市民公開講座 No.550 兼 令和4年度高大連携事業講座 7月29日(金) 18:00～19:15

電気通信

バーチャルリアリティの原理と応用

ゲン ゴン ヴァン ドゥック (東北工業大学 情報通信工学科 講師)

バーチャルリアリティ (VR) はユーザーに「イマーシブ視聴体験」を提供することで、教育から産業までさまざまな分野で利用されています。本講座ではバーチャルリアリティ (VR) の歴史と原理を紹介し、テレプレゼンスロボットなどVRの活用事例を通してそのメリットとデメリットについて説明します。



Twitter更新中！

一番町ロビーのTwitterがあるのをご存知ですか？
1Fギャラリーでの展示企画や、その他のイベント、
日ごろのロビーの様子(ひとりごと)などを日々更新中!!!
ぜひ覗いてみてください。フォローも大歓迎!



創造から統合へー 仙台からの発進

東北工業大学
一番町ロビー

2022
06-07

イベントのご案内

一番町ロビー通信 vol.100

ご挨拶

東北工業大学 一番町ロビーのさまざまなイベントをご案内する「ロビー通信」が100号を迎えました。100という数は何となく気分の良いもので、これまでを振り返りこれからを展望する機会にもなりそうです。

皆さんは、一番町ロビーにどのような印象をお持ちでしょうか。

本学としては、学生の学修・研究成果の発表の場を主としつつも、地域と大学が一体となって、文化と産業の発展に資する場とすることを目指しています。今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染予防に留意して、ギャラリー展示、本学教員による市民公開講座はもちろん、仙台市博物館と共催する「まちなか博物館講座」も、宮城県美術館と共催する「まちなか美術講座」も、継続して開催しております。

世情不安な昨今であるからこそ、ひと時をギャラリー展示作品の鑑賞や講座の聴講に充てるような、日常を大切にすることを心掛けたいものです。

今後とも、どうぞよろしく願い申し上げます。

東北工業大学 学長 渡邊 浩文



お問い合わせ

東北工業大学 一番町ロビー
TEL. 022-723-0538

〒980-0811
仙台市青葉区一番町1-3-1 (TMビル)
FAX. 022-263-8606
E-mail: lobby@tohtech.ac.jp
<http://www.tohtech.ac.jp/>

GALLERY

1F ギャラリーのご案内

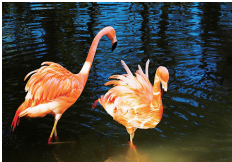
※新型コロナウイルス感染リスク低減のため、開館時間を短縮し、
休館日も水・木曜日へと変更しております

開館時間／11:00～17:00(最終日は16:00まで)
休 館 日／水・木曜日
入 館 料／無料

A 6月3日(金)～6月7日(火) “四季彩祭” 当たり前前の日常の風景を切り取ることを大切に!

ズイコフrendクラブ仙台支部

3年ぶりの写真展になります。コロナ禍で当たり前前の日常生活がいかに大切かを痛感。従来以上に四季折々の中で、見過ごしてきた普通の景色を大切に切り取りたいとの思いを強くしました。



B 6月10日(金)～6月14日(火) 詩と絵の二人展

玉田 尊英 & 松宮 崇典

宮城県芸術協会会員の二人による詩と絵のコラボレーション。玉田の詩は二人展のための書き下ろし
が中心。平明な抒情詩で、詩の表現に三人の書家が
協力してくれています。松宮の絵は抽象と具象。昨年
の透き通るようなブルーから一転、赤を基調とした
画面に強い平和への祈りが込められています。



残っていた少女絵 2014年作

C 6月17日(金)～6月21日(火) The☆Crafters meeting2022

The☆Crafters

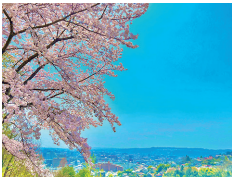
楽器を△創る。ことに魅せられ出会った仲間が集まり
「The☆Crafters」を結成。楽器作りの奥深さを楽しみ
ながら活動中。今回はそれぞれのクラフターがこた
わって製作した、個性溢れるハンドメイドギター・
ベースなどを多数展示いたします。



D 6月24日(金)～6月28日(火) 写真部展示会「季節のあいさつ」

東北工業大学 写真部

四季豊かな日本でしかできない写真一枚から伝わる
季節の写真展です。あいさつとはあいさつ一つで
相手のすべてが伝わると言っても過言ではない為、
写真一枚で季節が伝わる写真展にしたいという願い
から「季節のあいさつ」としました。



E 7月1日(金)～7月5日(火) 美しい☆もの・・・レーコ と少年院の教え子たち2022

関レーコ

少年院で美術講師を務める創作テキスタイル作家
関レーコのオリジナルテキスタイル作品と少年院の
少女と少年の描く絵画とのコラボレーション。この展示
では、紙と布という素材の違いを超えて、表現とは何か?
という根源的問いの答えを感じていただけます。表現
することは生きることなのだから。



F 7月8日(金)～7月12日(火) べびもふ展～ふわふわでもふもふな猫たちの日常～

しま

オリジナルキャラクター「べびもふ」の展示会を開催
します。2匹の猫たちのイラストレーションや動画など、
癒して溢れた空間をお届けします。猫が好きな方でも
そうでない方でも楽しめる展示会となっておりますので、
ぜひ一度足をお運びください。会場でお待ちしております。



G 7月15日(金)～7月19日(火) 第14回 IZUMI & 若林木の会 木版画展

IZUMI木版画会・若林木の会

NHK文化センター仙台教室および若林木の会で、木版画
の面白さ、楽しさを学ぶ仲間の、第14回目の作品展示会
です。各人が木版画の持つ素朴な力強さに惹かれ、
苦心しながらも心を込めて制作しました。個性豊かな
それぞれの作品を、お楽しみいただければ幸いです。



H 7月22日(金)～7月26日(火) 麒麟の会 第3回水彩画展

麒麟の会

麒麟の会は鈴木智枝先生の水彩スケッチ教室で学ぶ
仲間たちで結成した会です。風景・人物・静物などを
各人自由に画いた作品の第3回展示会です。皆さまの
ご来館を心よりお待ち申し上げます。



I 7月29日(金)～8月2日(火) 小・中学生の絵画展「わたしのドイツ2021」

仙台日独協会

9,000キロも離れているけど、実はとっても身近な日本と
ドイツ。昨年は日独交流160周年。テーマは『となりの
ドイツ』。まわりを見回してみたら、ほら、ここにもあそ
こにも小さなドイツや大きなドイツ。さて、子どもたちの
回りにはどんなドイツがあるのでしょうか。



HALL

2F ホールイベントのご案内

入場／無料 定員／20名 ※要事前申込み

開催
予告

2022年度 まちなか美術講座(第2回) ＜申込み制・定員20名＞

8月20日(土) 13:30～15:00

ポンペイ展からタイムトラベル

柴野 倫子(宮城県美術館 学芸員)

特別展「ポンペイ」は、イタリア・ナポリ国立
考古学博物館が誇る、世界屈指のポンペイ
遺物を軸とした展覧会です。美術工芸品の
傑作から日用品まで、噴火によって後世に
残った遺物と研究成果が展示されます。この
講座では、ポンペイが灰に沈むまでの歴史、
そして発見された後の歴史を辿る「タイム
トラベル」を試みます。



《猛犬注意》1世紀 モザイク 77.5×78.5cm
ナポリ国立考古学博物館蔵
Photo ©Luciano and Marco Pedicini

申込
方法

聴講ご希望の方は、1名様につき、1講座、1枚の往復はがきに、講座タイトル・
住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入のうえ、下記までお申込みください。
なお、応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は申込み締切後、講座
開催日の7日前までに返信用はがきにてご連絡いたします。

申 込 み
受付期間

2022年7月1日(金)～8月5日(金) 当日消印有効

お申込み
お問い合わせ先

〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1(TMビル)
東北工業大学一番町ロビー「まちなか美術講座」係
TEL:022-723-0538

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、展示会や講座を中止・変更
する場合がございます。その場合は本学HPなどでお知らせいたしますので、ご来館
される前にご確認くださいませようお願いいたします。

6
月

日	月	火	水	木	金	土
			1 休館日	2 休館日	3 J A	4
5	6	7 →	8 休館日	9 休館日	10 B	11
12	13	14 →	15 休館日	16 休館日	17 K C	18
19	20	21 →	22 休館日	23 休館日	24 D	25
26	27	28 →	29 休館日	30 休館日		

7
月

日	月	火	水	木	金	土
					1 L E	2
3	4	5 →	6 休館日	7 休館日	8 M F	9
10	11	12 →	13 休館日	14 休館日	15 G	16
17	18	19 →	20 休館日	21 休館日	22 N H	23
24	25	26 →	27 休館日	28 休館日	29 O I	30
31		8/2 →				